



bikanchan

# Keep Town Beautiful

全国まち美化連絡会議ニュースレター vol.20

## 住宅地のまち美化先進事例レポート

### まち美化先進都市 京都市の取り組み

京都市は、国内外から多くの観光客が訪れる観光地の美化対策や、昔ながらの慣習が色濃く残っている市街地での取り組みなど、様々な取り組みが行われているまち美化先進自治体です。雅なまちの美化担当の方からお話を伺ってきましたのでその内容をご紹介します。

#### 住宅地等の門掃きを支援する「まち美化住民協定」

京都市では、平成9年に美化推進条例を制定し、その中で門掃きや町内清掃を進めるために美化推進等協定（まち美化住民協定）に関する項目を設けました。町内会や商店街の定期的な散乱防止活動に対して、啓発看板や清掃用具などの貸与・給付、一斉清掃後のごみ収集などについて支援を行うためのものです。エリアを限定しない、まちなかアダプトプログラムといったところでしょうか。

この協定は、平成12年度末で150近い町内会、商店街と結ばれています。このうち、単体の町会、商店街だけでなく、地域内でのまとまった組織（たとえば美しくする会）との協定も見られます。また、協定を結んでいないところでも、まちの美化を進めるための「世界の京都・まちの美化市民総行動」が行われています。たとえば、美化清掃の取り組みだけでなく啓発や懇談会なども行われており、昨年は全国の商店会の「おかみさん」が集まり、もてなしの心、美化について話し合う「まちの美化・おかみさんサミット」が開催されました。

協定の有効期間は3年ですが、期間終了後も、団体の希望があれば、協定とは違う形で支援をすることになっています。

地域の美化問題では、散乱ごみにとどまらず、放置自転車や落書き、ペットのふん害など様々な様態があるため、総合的に対応しなければなりません。そのため、京都市では、まち美化推進課が事務局となって、都市計画局、建設局とともに「美しいまちづくり推進本部」を組織し、庁内での連携を図っています。

#### まち美化パトロール隊

重点地区を設け、その地域の住民や企業と美化対策を進めています。写真は、京都中心部の繁華街木屋町でのまち美化パトロールの様子です。地元の住民を中心に、企業や警察も加わり、パトロール隊を結成しています。このような活動に対して、ユニフォームの提供などの支援をしています。



京都の繁華街・木屋町を警察官とともにパトロール

来年度は、ポイ捨てだけでなく、チラシや違法看板、放置自転車なども含め、総合的にまちを美しくするための協議会「都華やぎ隊(みやこはなやぎたい)」を立ち上げることを検討しています。

#### 事業者との連携による観光地を中心とした美化の推進

市民との協働だけでなく、企業とタッグを組んだ取り組みによっても、観光地や繁華街での美化対策を進めています。京都市環境美化事業団（昭和57年設立）と京都市美化推進協会（平成10年設立）の発展的な統合によって、昨年、「まちの美化推進事業団」が発足しました。

この事業団は、京都市と飲料メーカー、コンビニ、ファーストフード店、観光関係団体などによって構成され、清掃活動や美化啓発活動、さらにはごみ容器や啓発看板の設置などを進めています。

京都市まち美化の取り組みはこちらからもご覧になれます。

まち美化推進課 <http://www.city.kyoto.jp/kankyo/machibika/torikumi/index.html>

# 住宅地域でのまち美化 アンケート速報

全国まち美化連絡会議では、これまでに様々な美化行政や住民の取り組みについて調査を進めてきました。取り組みの対象は様々ですが、人が多く行き交う繁華街や、公園や河川など身近な公共空間などの取り組みが多かったようです。

しかし、身近なところでは、門掃きといった住宅地域での取り組みやその支援などがあり、その状況を明らかにするために、昨年12月に人口2万人以上の自治体（1011市区町村）を対象にアンケート調査をしました。今回は調査結果の一部をお伝えします。

## 実施概要

実施対象・配布数・配布方法

\* 人口2万人以上の市区町村（1011自治体）対象

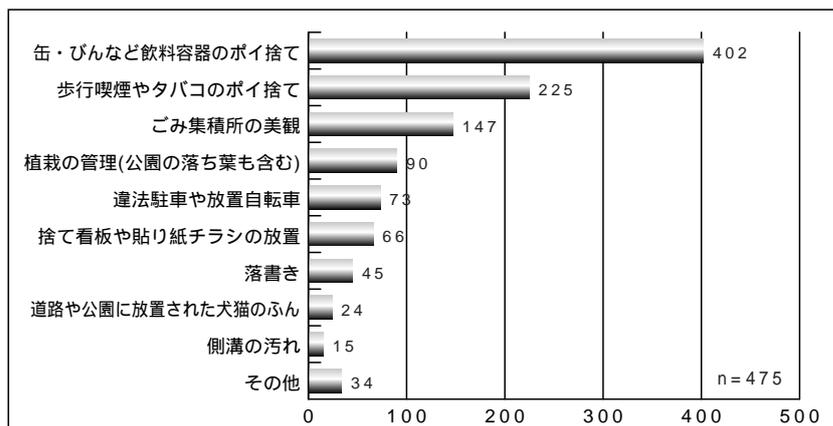
\* 郵送による配布（FAX、郵送による回収）

実施期間：平成15年12月5日～12月26日

有効回答数：475（46.9%）

## 飲料容器やタバコのポイ捨て、ごみ集積所の美観などが問題

実際に地域の美化に携わっている自治体担当者の回答の多くは、「缶・びんなど飲料容器のポイ捨て」「歩行喫煙やタバコのポイ捨て」が問題というものでした。そのほか、「ごみ集積所の美観」などのごみの散乱に関することが問題であると認識されています。

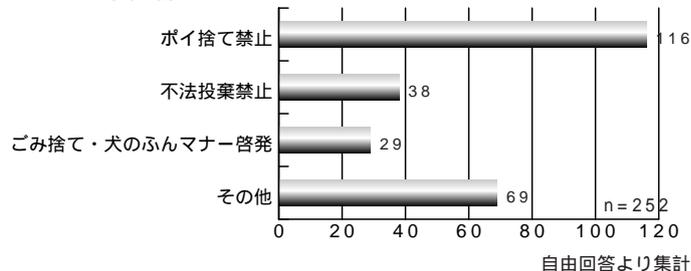


## ポイ捨て防止のサイン

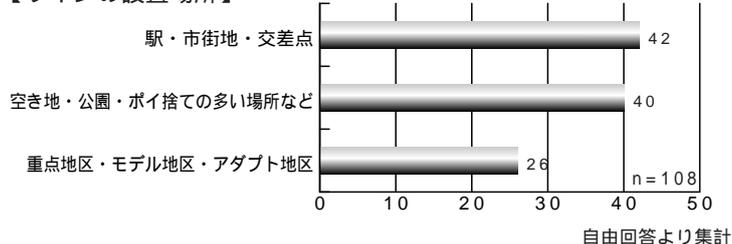
利用者や来街者に対するポイ捨て防止のサインを設置している自治体は、全体の半数（235自治体、47.3%）に達しています。（自由回答より集計）

表示する内容は「ポイ捨て禁止」「ごみを捨ててはいけません」というような直接禁止を訴える内容が多くなっているようです。そのほかにも不法投棄を対象にした表示や「ルールを守りましょう」といったマナー啓発に関する表示も多いようです。設置場所は、駅、市街地、交差点など人通りの多い場所になる傾向があります。

### 【サインの表示内容】



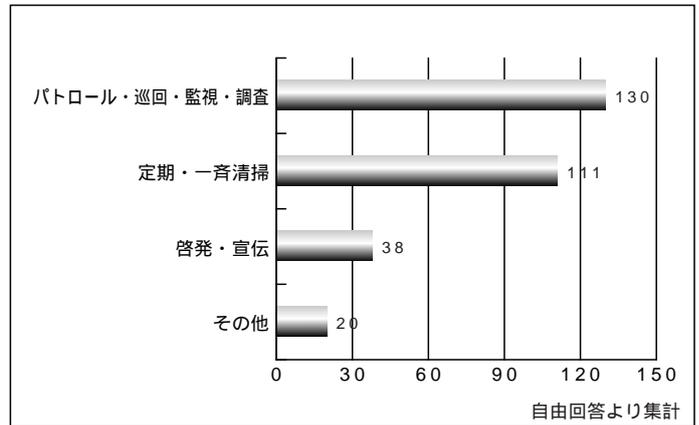
### 【サインの設置場所】



## 行政と住民の協同による取り組み

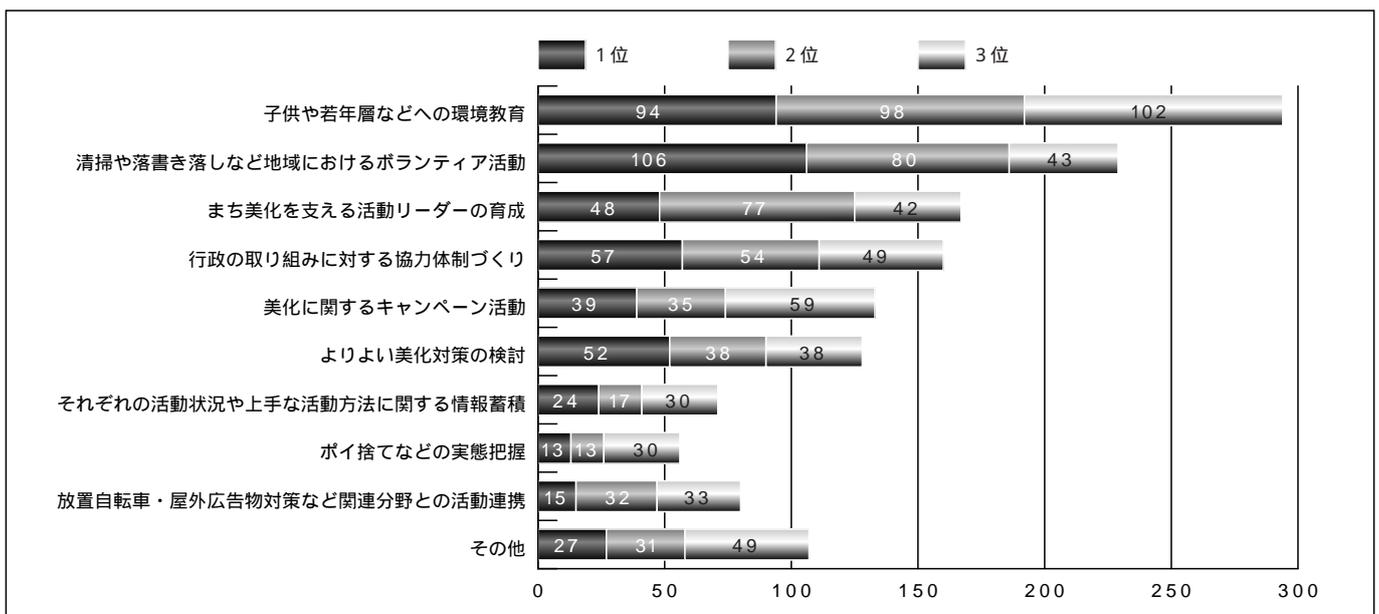
地域の美化対策は、そこに生活している住民と行政が協力して進めることが望まれます。回答自治体の半数近く231（48.6%）で協働での美化清掃などが行われています。また、清掃活動だけでなく、パトロールや巡回も多く実施されています。

パトロールや巡回は、ポイ捨て禁止だけでなく、不法投棄防止や防犯面などへの効果を期待して行われていると考えられます。



## 協働で進める美化対策として充実させたい内容

自治体が今後充実させたいと考えている施策として多く挙げられているのは、「環境教育・地域教育として、子供たちなどを対象に『ごみを捨てない人づくり』をすすめる」ということでした。また、美化活動リーダー育成、地域との協力体制づくり、啓発、キャンペーン活動など様々な施策の実施が考えられていることがわかりました。



**全体の考察** 今回の調査では、住宅地域での美化問題についての現状を把握することができました。いままで美化の政策や取り組みは「清掃活動」を主なものとしてきましたが、捨てない環境づくりという意味では、サイン設置やパトロール、巡回なども有効な取り組みであると考えられます。今後は、そういった取り組みの進め方などについても調べていく必要があると思われます。

この調査結果はホームページでも公開しています（PDF形式）  
<http://dynax-eco.com/bikanchan/index.html>

# 平成15年度 美化研究会を開催しました

2004年3月8日(月) 午後1時30分～午後4時 千代田区・全共連ビルにて

この研究会は、社団法人住宅生産団体連合会「平成15年度住宅関連環境行動助成事業」助成対象事業として行われました

首都圏を中心とした自治体のまち美化担当者や地域の美化団体を対象に、まち美化の先進事例報告や意見交換を行うための美化研究会が、今年度も開催されました。

今回は、今後の美化対策での鍵となるであろう「住民が関与したまち美化の仕組み」がテーマです。とくに地域住民や住民組織の参加が必要な住宅地域における取り組み事例についてNPOや行政の方にご報告をいただきました。

まずは、NPO法人つくばアーバンガーデニング事務局長の井口百合香さんから、「つくばアーバンガーデニングによる美しいまちづくりの仕組み」について活動をご報告いただきました。



この団体で女性庭師講座に関わっていた市民が中心になり、生花農家、行政と連携して、管理の行き届いていないバスセンターや広場などで、花壇の整備やいやしの庭づくりを進めています。



つぎに、「住民の目から見たまち美化の課題」について、NPO法人練馬まちづくりの会の田村晴久さんたちから紹介いただきました。区内十数カ所の地区を町歩きして美化や環境の視点から地域の

課題を地図にまとめたもののほか、散乱対策、リサイクルを目的としたエコステーション事業についてもお話いただきました。



最後に、自治体の取り組みとして、従来のアダプト・プログラムを進化させた「ぎふまち育て隊」の取り組みについて、岐阜市市民協働推進室の伊藤昌弘さんからご報告いただきました。



「ぎふまち育て隊」は、昨年7月にスタートし、現在、市内16箇所でモデル事業が行われています。

従来の清掃活動を行う「従来型」に加え、古墳跡などの文化財の保全を行う「文化財型」や、公園づくりから管理まで、市民参加で一貫して取り組む「創造型」など、

新たなタイプの取り組みを対象としたアダプトプログラムを展開しており、来年度から本格実施するそうです。

今回の美化研究会では、定員の30名を超える参加があり、報告後の参加者との意見交換では、美化活動の広げ方や行政の庁内連携の重要性について活発な議論が行われました。

当日資料については、事務局までお問い合わせください。



**bikanchan**

ホームページをリニューアルしました  
全国まち美化連絡会議のURLがわかりました。  
<http://dynax-eco.com/bikanchan/>  
キャラクター「ピカンちゃん」や全体のレイアウトも一新しました。先月行いました「第8回全国まち美化シンポジウム」やアンケートの速報なども紹介しています。ぜひご覧ください。(リンクを希望される場合は事務局までご一報ください。)

全国まち美化連絡会議 事務局

〒105-0003

東京都港区西新橋2-11-5 TTK西新橋ビル3F

(ダイナックス都市環境研究所内)

tel. 03-3580-8221

fax. 03-3580-8265

url. <http://dynax-eco.com/bikanchan/>

e-mail. [bikanchan@dynax-eco.com](mailto:bikanchan@dynax-eco.com)

このニュースレターは、社団法人住宅生産団体連合会「平成15年度住宅関連環境行動助成事業」助成対象事業として発行しています